

2000年6月5日

各 位

日立電線株式会社
(コード番号 5812)

連結子会社の合併について

このたび当社は、連結経営の強化策の一環として、連結子会社である日立電線パワーシステムズ株式会社と日立電線ネットワークシステムズ株式会社の合併を実施することとしましたので、お知らせいたします。

当社を取り巻く事業環境は、一部の先端技術を除き、国内需要の低迷等により、厳しさの度を深めつつあります。一方で、企業会計も連結重視の流れの中にあつて、連結経営の優劣が企業評価を左右するものとなってきました。

こうした中にあつて、当社も「連結経営の強化」を経営課題の重点項目の一つに掲げ、今年4月1日付で、東日電線(株)と京三電線(株)が合併し、東日京三電線(株)として再スタートしたのを皮切りに、来たる7月1日付で国内連結子会社6社をそれぞれ2社ずつ合併することを決定するなど、種々の施策を行ってきました。今回、こうした施策の一環として、上記の2社を合併することにより、当社グループの工事部門について、業務効率を向上させるとともに、スケールメリットを確保し、さらなる連結競争力の強化を図っていく所存です。

なお、今回の合併の内容は下記のとおりです。

<合併期日：平成12年10月1日(予定)>

新会社	合併会社	合併のねらい
(株)パワーアンドコムテック (代表者：佐藤 教郎) (資本金：400百万円)	日立電線パワーシステムズ(株) 日立電線ネットワークシステムズ(株)	当社グループにおける電気通信工事会社として、技術・ノウハウを一元化し、競争力の強化を図るもの。

(注) 合併を機に100百万円の増資を行う予定です。合併後の新会社の売上高は、170億円程度を見込んでいます。

(ご参考)

今回の再編に関わる子会社の概要

	資本金 (百万円)	本社所在地	主な事業内容
日立電線パワーシステムズ (株) (代表者：安倍 宏)	200	東京都品川区	電気工事、電気通信工事の設計、施工、監理及びコンサルタント業務
日立電線ネットワークシステムズ(株) (代表者：垣花 寿雄)	100	東京都荒川区	各種情報通信システムの設計施工及び保守並びにコンサルタント業務

日立電線パワーシステムズ(株)と日立電線ネットワークシステムズ(株)は、当社の100%出資子会社です。

以上

<この件に関するお問い合わせ先>

日立電線株式会社 総務部 法務・広報グループ

TEL : 03 - 5252 - 3261 FAX : 03 - 3214 - 5779